



メディア総研株式会社

2026年7月期 第1四半期決算補足資料

■東証グロース、福証Q-Board : 9242

2025年12月12日

■トピックス

第1四半期は赤字決算＝ほぼ計画通り

- 当期1Q時点では赤字決算となりましたが、ほぼ計画どおりの進捗です。
- 当社は、就活イベントが集中する11月～1月に収益が偏重する事業特性上、イベント準備期間である1Qは低収益となり、赤字決算となる傾向にあります（5ページ「売上構成と季節性について」参照）。

通期の業績予想に変更なし

- 営業活動は、事業計画に沿って順調に進捗しております。2025年9月12日に公表した2026年7月期通期の業績予想（※）および配当予想に変更はありません。
※売上高：1,668百万円、当期純利益：244百万円（連結）

株主還元について

- 2025年7月期は、初の配当（20円）を実施し、2026年7月期では25円の期末配当を予定しております。
- 2025年11月21日には、株主優待制度「メディア総研・プレミアム優待倶楽部」の導入を決定いたしました。株主優待制度の詳細につきましては、同日公表しております「株主優待制度の導入に関するお知らせ」をご覧ください。

第 1 四半期の連結業績動向（前期比）

(単位：百万円)	当期実績 2026年7月期1Q		前期実績 2025年7月期1Q		前年同期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
売上高	167	—	163	—	+ 4	+ 2.6%
営業利益	▲ 104	—	▲ 91	—	▲ 13	—
経常利益	▲ 102	—	▲ 90	—	▲ 11	—
当期純利益	▲ 72	—	▲ 63	—	▲ 8	—

- 売上高 … 高専生向け就活イベントの売上増加により、前期比+ 2.6%増加しました。
※セグメント別サービス別売上高の推移は次頁参照
- 利 益 … 1 Qは、冬場に集中する就活イベントに向けた準備期間であり、売上高が小さくなることに加えて、当期は今後の事業拡大のための体制強化により、人件費、活動費等のコストが増加しました。
当 1 Qでは前年同期に比べ損失が拡大しましたが、概ね計画通りの進捗です。

セグメント別・サービス別の四半期売上高推移

(単位：百万円)

		2025年7月期				2026年7月期	前年同期比
		1 Q (B)	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q (A)	増減額 (A - B)
キャリア 支援事業	高専生向け就活イベントサービス	50	905	56	70	56	+6
	大学生向け就活イベントサービス	23	4	4	13	20	▲2
	高専人材採用プロジェクト (採用代行)	20	21	19	21	24	+4
	大学別就活手帳	0	4	40	8	—	▲0
	その他	13	3	6	1	12	▲1
	キャリア支援事業 計	107	939	127	115	113	+6
WEBコ ンテンツ サービス 事業	WEBコンテンツサービス	55	59	61	70	53	▲1
	WEBコンテンツサービス事業 計	55	59	61	70	53	▲1
合計		163	999	188	185	167	+4

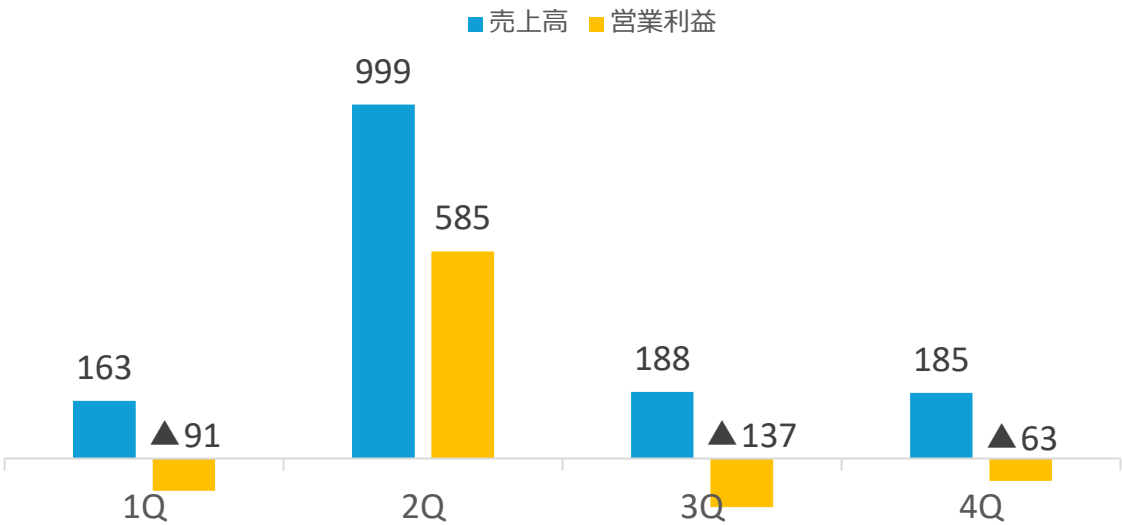
- 当社の主力サービスは「就職イベント」で、売上全体の7割を占めています。その性格上、収益は2Qに偏重するビジネスモデルとなっています。
- 活動は、年間を通じて「企画（3Q）→営業（4Q）→広報（1Q）→開催（2Q）」のサイクルを繰り返しております。

投資家のみなさまへ

当社の収益は2Qに集中しておりますが、これは偶発的な偏重ではありません。1Q・3Q・4Qは、就職イベントに向けた企業営業・学校訪問・設営準備などの重要な仕込み期間であり、年間を通じた戦略的活動の一環です。特に企業との関係構築や学生集客の基盤づくりは、イベント成功の大きな鍵となります。当社の収益構造は通期で評価いただくことが適切と考えております。四半期ごとの収益変動に左右されることなく、中長期的な価値創出にご注目ください。

四半期	主な活動	収益傾向
【1Q】 8月～10月	イベント準備 ・会場手配、設営打ち合わせ ・学生向け広報、ガイドブック制作	低収益、赤字傾向
【2Q】 11月～1月	イベント開催	高収益、黒字
【3Q】 2月～4月	・次年度開催イベントの企画書等作成 ・学校訪問、連携 ・学生集客の土台作り	低収益、赤字傾向
【4Q】 5月～7月	・企業向け営業活動、受注手続き	低収益、赤字傾向

四半期別売上高・営業利益（2025年7月期実績／百万円）



配当金

- 順調な成長と財政基盤の安定を踏まえ、2025年7月期より配当を開始しました。
今後も財務状況と成長投資を行いつつ、継続的かつ安定的な配当を予定しています。
 - 2025年7月期 1株当たり20円（期末配当20円）配当性向11.3%
 - 2026年7月期 1株当たり25円（期末配当25円）配当性向12.6%（予定）

株主優待

- 株主優待制度の導入を決定しました（2026年1月末より）。

＜メディア総研・プレミアム優待倶楽部＞

- 年2回、保有株数に応じたポイントを進呈し、優待商品と交換可能です。
- 株式の流動性向上や株主数増加などを目的として、企業価値向上を目指します。

保有株式数	進呈ポイント数（1月末、7月末）
200株～299株	3,000ポイント
300株～399株	6,000ポイント
400株～499株	9,000ポイント
500株～599株	15,000ポイント
600株以上	25,000ポイント

